

世界で継承される創業者理念

インドにて歴史館移動展を開催

【インド】

パナソニック インド (PI) が、今年 3 月、歴史館の特別展「松下幸之助 絶えざるイノベーション」を開催した。これは、社員教育はもとより取引先にもわが社の理念をより深く理解してもらうため、インドにて初めて開催したもの。6 日間で約 500 名が訪れた。インドでも、パナソニックブランドの浸透とあいまって、創業者への関心が高まりつつある。

PI のバラクリシュナン取締役は次のように述べた。「松下幸之助に詳しい見学者は、我が社が創業者の理念を積極的に伝え始めたことに感心されていました。興味深かったのは、関心の高い方たちが、すべてのパネルを読んでいたことです」

さらに経営理念の普遍性にも言及した。

「幸之助氏は世界中どこにでも当てはまる多くの知恵を授けてくれました。アフリカ、パラグアイ、ペルー、どこでも人間は人間です。肌の色、服装、食事は異なっていますが、人間の感情は同じです。人間の基本的な行動は世界中同じです。経済発展の段階には差があります。しかし、幸之助氏の思想は人間の本質に訴えるものがあり、完全に普遍性があります。我々は幸之助氏の教えをただ実践すればよいのです」



2011 年
ムンバイでの松下幸之助歴史館移動展

マレーシアに「経営理念」コーナーがオープン

【マレーシア】

マレーシアのパナソニック人材開発センター内に 3 月 25 日、創業者の生涯と経営理念を学ぶコーナーが完成した。社員だけでなく、共栄会社や政府関係者の方々の訪問が相次いでいる。アタッチメントプラグ、二股ソケットなどの創業商品も展示され「現物を見るのも初めて」と話題になっている。



2011 年 パナソニック人材開発センター